

第6回中心市街地活性化基本計画策定委員会（議事録要約）

日時 平成20年7月10日（木） 午後1時30分～

場所 一宮市役所一宮庁舎 2階 第2委員会室

1 開会（委員長挨拶）

委員長

暑い中ご苦労様です。今朝の新聞によりますと、豊田市の中心街活性化基本計画が昨年の秋に提出されて、ようやく認められたと出ております。一宮市も詰めていくのに時間が掛かるのかなという気はしますが、産みの苦しみということで、今日もまたよろしくお願い致します。

事務局

ありがとうございました。今回、4名の委員が変わられました。それでは、後任に代わられました委員の方から簡単に自己紹介をお願い致します。

2 後任役員自己紹介

○4名の後任委員自己紹介

委員長

それでは、お手元の資料にございます報告事項から。今日は、第5回策定委員会以降の経過報告、診断助言事業報告書について、これは資料がございます。第5回策定委員会での議論をふまえて、修正した部分の報告ということでございますので、報告をお願いします。

3 報告事項

○事務局から報告・第5回策定委員会以降の経過報告

- ・診断・助言事業報告書について
- ・第5回策定委員会での議論を踏まえて修正した部分の報告

委員長

ありがとうございました。会の経過報告それから、診断助言事業報告書については、副市長も参加されて有益な助言を頂いております。それからいま3番目に説明のありました修正部分ですね。それについて説明を頂きましたので、もしご質問、ご意見があればお伺いしたいと思いますがどうでしょうか。前回の議論も踏まえて、内容もだいぶ修正されていると思いますがどうでしょうか。

ご意見はございませんか。ございませんと、私から言うことになりましたが。

例えば54ページがちょっと気になって、「交流人口の向上は、中心市街地へ人々を呼び込むことである」と言い切っているけれども、そんなことはないのではと言われたらどうしようかな。内容はいいのですが、書きぶりを考えていただきたいと思います。それから指標2は、その魅力についてなら良いと思います。

指標3の、商業空間の魅力向上と言って、最終的には売上高を指標として出しているわけですが、果たしてそれが商業空間の魅力なのかという疑問を感じます。ここも少し書きぶりを考えていただきたいと思いますの

で、後で検討してもらったらどうかと思いました。このままでもいいのかもしれませんが、基本目標で説明するときに商業空間の魅力と書いて、一般的には空間の魅力って言うのはやはり空間の魅力であって、売上高というのはあんまり関係ないと思われないかと、ちょっと配慮したらいいかと思いました。いろいろな質問が出る可能性がありますので。

よろしいでしょうか。それではもしよろしければ、議事の内容ですね、基本計画掲載事業の変更についてお願いします。

4 議事

事務局

○説明（１）基本計画掲載事業の変更について

（２）一宮市中心市街地活性化基本計（素案 H20.7.2）全体の内容について

委員長

ありがとうございました。報告書の基本計画の全体の中身について説明をいただきました。前半部分は議事の１の部分でご議論いただいている部分、それから事業について説明をいただきました。それをまとめたものが、97 ページの下の方に、一応この全体の場所の特定ができるということで仕上げて書いてあります。それから、その後半が今度の活性化協議会、庁内での組織の方々の部分の説明をいただきました。全体についてどうでしょうか。

委員

重要なことがちょっと抜けてしまったのが残念かと。特に本町通の整備という意味で、駐車場と店舗に対する中心的なことが灰色のような感じがするというか、消えてしまったような感じがします。

委員長

なにかそのあたり、補足がありますか。店舗の対策なども入っているわけですね。

事務局

ただいまおっしゃった部分は、なかなか難しいという現状でございます。合わせまして、なんとか低層階に商業施設を入っていただきたいという形でやっておりますが、なかなか実現できなかったということで、今回、低層階に商業施設を導入した場合に、5年間の時限立法ということで、最高 1,000 万円を限度としまして奨励金を支給する制度を作り、7月1日に要綱を定めました。実際に提供されるのは来年の4月1日に建物が完成し、完成後商業施設を1年間営業していただいたあかつきに、限度額 1,000 万円を限度としまして、その所有者の方、例えばマンションですと買った方でなく開発した方にお支払いする、という制度を作りまして、こちらにつきましても広報、市のホームページ、あるいは不動産関係の民間、建築確認も民間施設の方も扱っておりますので、そちらの方だとか、宅建協会、建築士会、建築設計協会、大手のマンションのデベロッパーにも出向きまして、こちらのPRを進めております。新聞にも一部掲載していただいておりますので、何とかこういうものを活用していただきたいと思っております。

委員長

地元の事業者の方も新しいマンションができると、1階を店舗にして下さいというようなまちづくり協定を作って要請するくらい、セットでいくと良いと思いますけどね。

事務局

まちづくり協定は本町などには既にございます。

委員長

低層階を店舗化というのは入っているのですか。

事務局

そこまでは入っていません。

委員長

それをやはり入れてもらって、新しく街に入ってくる方だから、やっぱり地元の人の要望も聞いた上でマンションを作ってもらえると思うのですけど。それで助成するっていうのが一番いいと思います。お金が要らない人もいるかもしれませんが、協力はしていただくと。

委員

ここは、マンションの話になったときに、地元の方々が、1階に商業施設を作ってくださいと電話で言ったときに、お互いのこともあり、話し合いがイエス・ノーであるような単純なものではなくて、思案と措置を用意して、それを基に地元の方と話してもらうというような、それを用意して合意するという。そうすると一歩前進するのは。

委員長

断られてもあきらめずに、ぜひ地区計画制度を作って、それで1階は店舗だとしてもらえればもっと前進して強いですね。

事務局

今のまちづくりの方では、それぞれ1階に商業とか業務系施設というのは謳われております。本町の1丁目から4丁目とか、あと伝馬通3丁目のまちづくり協定も1階は物販というようなことで協定は出来あがっております。

委員長

マンションが出来るとなるとやっぱり、売れるから作るわけで、開発業者も必死で店舗を探してきてくれるのではないかと、こういうきっかけになればいいですね。

事務局

ある大手のデベロッパーと面談して、この説明に伺ったのですが、やはり、駐車場という問題もありまして、1階部分にどうしてもそういう駐車場を確保したいという関係もありまして、なかなか難しいと言うデベロッパーもありました。

今、本町であるとか、伝馬通であるとか、あるいは銀座通にマンションが建築されています。たしか1階部分は、今言われたような店舗にするという話で協定を結んでもらっております。ただ法的に機能するかといえ、協定を結んだ人同士でありまして、新たに来た人については、やはり、特にどうするかというのは自由だ

ということがひとつにございます。もちろん、委員長がおっしゃったように、地区制度を決定することはできませんが、現実問題、やはり住んでいらっしゃる住居専用地域で、住居だけの建物等もございまして、なかなか1階部分をというのは皆さんの合意は難しいかなと思うのですが。

委員

やはり委員がおっしゃったように、何らかのインセンティブを与えることによってその方向にもっていくというのが、一番いいのかなと思っております。たぶん経済振興課もその方向で、協定でお願いすると同時に、やはりそういったインセンティブを与えるような施策が一番妥当かなと思っておりますが。

委員長

ありがとうございます。他にどうでしょうか。

委員

もうひとつ、真清田神社というランドマークに、犬山で言えば犬山明神のように、お祭り以外の時に集客するノウハウを持たせてはどうですか。真清田神社っていうのは相当古い神社ですし、豊川さんみたいに、地方に売れば全国からかなりお参りにみえる方があると思います。

若い人をカップルで呼び込もうなんていう企画もしてみえるようですし、なんかそういうソフトでお金を掛けずに一宮に来てもらえる人口が増える策を取れば、つまりハードにものすごいお金を掛けずに売れるようなPRだとか、そういうことに力を入れていけば、神社自体の歴史性だとか、もう少し魅力度をPR出来るのではないかなと思うのですが。その辺どうでしょうか。

事務局

まちづくり、また観光振興という観点だと思うのですが、神社、仏閣が人を呼ぶ、集客する、観光客を集めるときの最大のポイントっていうのは2つあって、その建物自体が持つ歴史的な重要性とか文化的な重要性と、もうひとつはご利益だと思います。このご利益っていうのが最大のポイントのひとつですね。ご利益のために、お千代保稲荷さんとか、豊川さんとかいろんな人が集まるようになっているのですが、真清田さんはこれというご利益っていうのははっきりしないのですね。

委員

PRされてない。

委員

だから仕掛ければ、という「仕掛け」という表現は非常に言葉悪いのですけれども。

委員

PRが不足していると思うんです。七夕まつりを契機にして、若い人がそこへ行けば結ばれるよと、真清田神社に向かう、若い人がお参りしてもらえそうなソフト面の仕掛けを会議所青年部が企画をしています。あまりお金も掛からないし。それに、グッズがあれば。でも多少売りが少ないかなと思うのですが。

委員長

そういうソフトも重要ですよ。

委員

あんまりお金が掛からないので。

委員長

ぜひ、活性化協議会を作っていただいて、ソフト事業は前向きに。今日のこの提案はハードが多いですが、市がやるものは市が。いま言われたソフトは商店街やその住民の方とか、商工会（議所）がやりやすい。

ひと昔、宗教施設に税金を使うのは、なかなか難しかった。最近はそうでもないのかな。ですから、その辺は民間の方がやりやすい。活性化ということでは、そういうことにお金を使っていたきたい。

委員

うちの会社はもともとハードの方を主にやっていきたいってことで立ち上がったのですが、なかなか難しいものですから、ソフト部門の方で、「尾張一宮検定」というご当地検定をいままで3回検定試験を開催しました。

140人の学識経験者を募集して、20人の博士が合格しています。それで、その博士の方たちにお願ひしまして、観光ボランティアということで七夕まつりのときに、真清田神社をガイドツアーする。これは1時間強くらいの時間で、有料500円でやるのですが、真清田神社って、国宝級のものも、もちろんありますし、ご利益的に有名なものはないかもしれませんが、非常におもしろいガイドができるようです。皆さんがご存じないことをガイドがお話して、状況にもよるのですが、真清田さんの全面的なバックアップをいただいております。まして普段なかなか入れないような部分に入らせていただいております。

委員長

市で真清田神社の由来を書いたような内容の紋の入ったものをつくるのは難しいですけれども。神社、仏閣の案内板くらいですね。そんなにお金が掛からないですね、是非やっていただきたいです。

委員

それは実は県とか地域によって随分違いまして、例えば四国なんかはお遍路さんが集まるところは、国とか県とかその近辺はお寺の名前が地名になっており、そこに対して公共的なものが出ているのです。

委員長

随分前に高山なんかやってますね。

委員

そのくらい一宮は、観光課のPRでもう少し推進して、いろいろな団体の寄付でもいいから、やられたらいいのではないですか。

委員長

ありがとうございます。他にはどうでしょうか。

委員

私も確かにもっともっと真清田神社をPRするべきだとは思いますが、もっと小学生の間から真清田神社と

いうものを教えて、一宮にはこういういいところがあるのだよ、だからまたお参りするってことも、教えていた方がいいだろうと思います。自分たちの宮だという感覚が離れていますね。来ることもない人も多いと思うものですから、年に1度くらいは真清田神社にお参りするくらいの感覚を教える必要があるのではないかなと思うのですが。そしたらもっと、本町も活性化するのではないかなと。

委員長

ありがとうございました。他にどうですか。そうすると今の全体の内容についてはよろしいでしょうか。あと、フォローアップ体制だとか、本部のスケジュールも含めて、報告がありましたらお伝えしたいと思います。

事務局

それでは、その他の今後のスケジュールでございます。今日の策定委員会を受けまして、来週16日ですけれども、議会の方で、中心市街地活性化の特別委員会というのがございます。こちらにも今回作成しました、この素案を議会の方に初めて提示するという段取りになっております。前後しますけれども、来週の15日には、会議所さんの方でまちづくり特別委員会が開催されるということで、こちらの方でも会議所としての意見等これに対する方向性というのをを出していただけるのではないかと考えております。

そういう予定を踏まえまして、今後のスケジュールとしましては、市民意見募集・パブリックコメントをおおむね1か月ですけれども、9月には掛けたいと考えております。それと合わせまして、会議所からの意見書をいただきました後に、国に正式に申請をしていきたいと思っております。10月もしくは11月辺りに国の方に申請ということになるかと考えております。

それから、今後の策定委員会の位置づけでございます。今回6回目を開かせていただきまして、16日にあります議会の特別委員会、あるいは会議所からの意見を踏まえまして、合わせて内閣府の方にも事前の相談を今かけております。内容等につきまして意見を踏まえ調整を行い、変化があれば各委員さんにまたお伝えします。策定委員会についても第7回目は、必要に応じて開かせていただくというような形で今後進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

委員長

ありがとうございます。よろしいでしょうか。

このスケジュールで順調に基本計画がパスして実現していく。少なくとも計画のものが推進されていくというふうに期待したいと思います。しかし、委員さんが言われたように、これにかかわらずさらに努力していただけたらと考えております。それでは、本日決定しております内容は一応終わりましたので終了します。ありがとうございました。